

### 目標達成計画

作成日: 令和 2年 3月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との連携が希薄である。	運営推進会議の参加者や施設への訪問者の増加を目指していく。	運営推進会議の参加者増加に向けては、地域の町内会や自治会の集まりに参加しパンフレット等をもって案内を行う。その際に会議の内容を説明し参加しやすい内容であることを周知していく。訪問者は地域の学校に職業訓練の受け入れ可能であることを伝え随時募集していく。	6ヶ月
2	35	災害時の備蓄品に関して、水分や米の蓄えは十分にしているが、おかずになるような備蓄品も増やしていく。	災害時にも栄養状態や食事に少しでも楽しめるような工夫をした備蓄品の確保を目指していく。	本社と連携し備蓄品の大量購入により安価で仕入れをしたり、施設でもご利用者が食べやすい形態の非常食を購入をしていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。